

我が街の記念碑

東運寺(釜寺)

線 駅分
内 町 4
ノ 南 歩
丸 方 徒



本堂の上には黒く輝くUFOのような物体が...

「杉並・書記・喜多正之通信員」杉並区の方南町に本堂の屋根に釜が乗っている「東運寺」(釜寺)があります。由来は400年以上前、戦国時代にさかのぼり、西国備前(今の岡山)の高僧・一安上人が開祖と伝わり、安寿と厨子王の守り本尊の地藏菩薩木像を本尊とし、方南の地主の寄進などで寺を造り念仏堂と号したのが始まり。



武州方南釜寺の名は江戸近郊の名所のひとつとして地域の人々に親しまれ、寺の宝物などが失われたこともありましたが、地域の人々の支えで形態を保ち、1922年に東京入谷の東運寺を合併し、念仏山東運寺となりました。戦争の空襲で寺は消失し、1953年に再建したものです。

人々の縁に支えられ 屋根には炊き出しの釜が

区の地域名所案内にも載る釜寺。釜の由来も安寿と厨子王の物語で安寿が大釜の熱湯に放り込まれた時にお坊さん(身代わり)の化身が助けたというお話から。

お寺の山門からは本堂は全く見えず、山門をくぐって庚申塚の向こう、竹林の先まで進むと階段の先に釜の乗った姿が現れます。現在の釜は地域の農家で長く使われ、関東大震災や空襲後の炊き出しなどで用いられたものとのこと。

本堂の脇には前回1964年の東京五輪にあわせた甲州街道の拡幅工事によって移動してきたお地藏さまたちも並んでいます。大戦中に供出した半鐘も返納されており、さまざまなものが人の縁と時を得て集まっています。お寺の敷地を出た向かいにも地藏堂があり千羽鶴などがかかっており、今も地域の人々に愛されていることが分かります。



ボーイスカウト運動に子どもの頃から参加しています。毎年、東京都のボーイスカウトを対象にしたサマーキャンプを富士山麓山中湖近くの野営場で開催していました。2006年から、筏を作成して湖を渡り一泊ハイキングを行な



管工事 鈴木 俊憲

全国的行事に発展 筏作り山中湖を渡る

UPプログラムの企画を担当することになりました。2000年のポリタンクと丸太を組み合わせて荒縄で縛り、8人乗りの筏を作成するプログラムです。設計、浮力計算、経路選定、模型作成など安全第一にプログラムを展開するための準備材料確認、資材調達、運送手配緊急事態体制整備、レスキュー確保、湖畔使用の折衝など)と協議を重ね準備万端で臨みました。

参加者192人で2日に分けての実施。天気は上々、風

忘れえぬこと

核魚雷の発射には、副艦長のヴァシリイ・アルヒーボフも含めた3者の賛成が必要だったが、アルヒーボフは拒否して、他の二人を説得。水面上に浮上し、最終的に危機は回避された。



詰将棋

チヨット一服(1064)

ロバート、ジミーという名の2人のイギリスの若者が目を腫らしていた。1971年、広島島の原爆記念館でのことだ。ロックバンドのミュージシャンだった彼らは、広島島のコンサートで得た多額の純益金を広島市に寄付した。これらは、音楽評論家の湯

川れい子氏から語られた、『天国への階段』で有名なレッド・ツェッペリンの来日エピソード。「こんなことを人類として許してはいけない」と話していた。と。寄付は、被書者に想いを寄せたものであることはもちろん、音楽を創造するミュージシャンとして、この途方もない破壊に対する抵抗だったのだと思う。

IT戦争の支配者たち



私が、刑事告訴されたまで告発したかった「真実」とは?

IT戦争の支配者たち

深田 萌絵

戦いの切り札は私たち国民の手に

今、世界的に不足している。その鍵を握る台湾企業TSMC誘致に日本政府は動いているが、著者は以前よりこれに疑問を投げかけてきた。そもそも自国の企業を支援すべきだし、注ぎこむ血税の額、TSMCによる台湾の公害問題などリスクしかない計画内容に首をひねる。疑問の行きつく先は、政治家と官僚の利権だ。



読み進めるほど暗澹たる気持になるが、「この国の腐敗との戦いの切り札を握るのは私たち国民。『いま』が立ち上がる絶好の機会」とのあとがきに希望を見出したい。(清談社 Publico・1650円税込)